



## 志免2町内会 もちつき大会



3月定例会	6月定例会	議会と語ろう会 …………… 2~3P
9月定例会	12月定例会	令和4年度 一般会計補正予算 …………… 4~5P
		ズバリ町政を問う! …………… 10~17P

# 志免町っていいね!



志免町まちづくり支援室をご紹介します!

まちづくり支援室をご活用ください!

志免町まちづくり支援室(以下、支援室)は、地域や社会をより良いものにしたい、そのために何かやってみたいと考えている人たちをサポートするために、平成21年に志免町が設置した施設です。現在は町から委託を受け、「NPO法人とねりこ」が運営しています。

まちづくりは行政だけで担うものではなく、志免町をもっと良くしたいと思う住民一人ひとりの活動がその原動力となります。支援室は、そうした思いを持つすべての人が利用できる施設です。専門のスタッフが常駐し、何かボランティア活動をしたいと考えている個人の方をはじめ、すでに活動を実施しているボランティア団体、町内会などの運営や事業に関する相談対応、情報提供、コーディネート、環境整備などに取り組んでいます。

同じまちづくりの担い手としてしっかりお話を伺い、専門的な視点から問題の整理、アドバイスを行うことで、困りごとや問題の解決に向けた次の一歩が踏み出せるように心がけています。

近くにお越しの際はぜひ支援室にお立ち寄りください。

志免町まちづくり支援室

気軽に  
お越しください!



### 編集後記

開催日 12月20日、23日  
1月11日、18日、23日

104号をもって、今期メンバーで作成する最後のしめ議会だよりとなりました。改めて、いつもお読みいただき誠にありがとうございます。

この4年間、少しでも多くの町民のみなさまに手にとって読んでいただきたく、読みやすい広報を目指し研究を重ねて参りました。

次期メンバーにもこの思いをバトンタッチできればと思います。次回の発行は8月1日になります。

議会広報特別委員会



### 議会広報特別委員会

委員長 小森 弘美 委員 大西 勇  
副委員長 岩下 多絵 大熊 則雄  
発行責任者 丸山 真智子 藤瀬 康司  
稲永 隆義

お知らせ お気軽に  
傍聴にお越しください。

次回の定例会は

## 3月3日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。  
手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。  
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です。

メールアドレス [gikai@town.shime.lg.jp](mailto:gikai@town.shime.lg.jp)



開かれた議会を目指して

第11回 議会と語ろう 会を3年振りに開催

平日(令和4年10月26日)の夜、 土曜日(令和4年10月29日)の昼の計2回実施 33名参加


アンケート(ご意見・ご要望) 回収率 82% 




参加者と議員がグループで「語ろう会」  
10月26日




参加者と議員がグループで「語ろう会」  
10月29日




委員会報告に質問や要望を出し、回答や前向きな言葉をいただき良かった。それらの実現に向け、議会の力の発揮をお願いする。




初めて参加したが、参考になった。




今後も続けて頂きたい。




参加者の意見を聞くと、日頃より町政に対し関心を持っていることがうかがえた。多くの方の参加を期待したい。



他の地域のことがわかり、良かった。また、時間があったら参加したい。



的確な報告でよく判った。久しぶりの議会報告会に参加し、理解ができた。「しめ議会だより」の写真でしか拝見したことのない議員さん方と語り合い、身近に感じる事が出来て良い経験になった。



### 報告の内容

令和3年度決算報告 総務文教委員会報告 厚生建設委員会報告

No.	報告に対する質疑	答 弁
①	タブレット端末の自宅持ち帰りの学校別の内訳は。	中央小、西小、南小は毎週末持ち帰っている。(東小、志免中、東中は月に数回。)
②	先生によってはタブレット操作が苦手な方もおられるのではないかと。フォローは。	ICT支援員が2名いて指導をしている。
③	全国的に不登校が増えているが、志免町ではどうか。	志免町でも小中ともに年々増加している。新規を生まない「未然防止」に力を入れている。
④	猫の糞被害の切実な思いをわかっていないのでは。もっと困っている思いを聞いて欲しい。	議会としても積極的に取り組んでいる。
⑤	地域猫活動団体はいくつあるのか。	4団体である。
⑥	議会だよりで政務活動費の公表があったが、議員によって残金が違うのはなぜか。	残金の違いは、コロナのまん延により、研修会へ参加する機会が減ったことも影響している。資料の購入や、議員活動の広報紙発行など議員によって用途は異なる。



総務文教常任委員会報告



厚生建設常任委員会報告



決算特別委員会報告



## 出産・子育て世代を応援します！

4,000万円増↑

(財源は出産・子育て応援交付金 国2/3, 県1/6)

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近なところで相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する事業を支援するもの(対象児は令和4年4月以降に生まれた出生児。)

- ・ 出産応援ギフト5万円相当(妊娠届時400人×5万円)
- ・ 子育て応援ギフト5万円相当(出産届時400人×5万円)



## 小・中学校の電気・ガス代高騰

2,031万円増↑

原油価格等の高騰の影響により、電気料金については月ごとに上昇しているガス代については、令和4年4月より価格改定により単価があがっているため

**委員会** 電気・ガス代の値上げによる予算増は解るが、使用料に関しては、前年度からの大幅な増加や、学校間でのバラつきがあり、要因を検証する必要がある。学校だけに限らず、全庁的に、燃料費の契約形態や、使用設備、使用燃料など、最適化を図るべく、根本的に検討することを要請した。

## 中央小学校体育館屋上の防水シート改修

322万円増↑

令和4年9月に発生した台風の強風により一部剥離した状態であり防水に支障をきたしているため

**委員会** 現在雨漏りはあるのかという問いに、雨漏りはあり今回の改修で改善されるとのこと。改修後にも雨漏りするケースもあり、部分改修工事で大丈夫なのかと意見があった。

## 第1分団の格納庫用地購入

1,527万円増↑

老朽化した第1分団の格納庫の建替えを行うため、用地を購入  
令和6年度完成、移転予定

## このままでいいのか ふるさと納税

令和4年11月末現在でおうえん寄附金の寄付額が1億2,435万円(前年度寄附額4億7,432万円)で、当初の見込みを大きく下回り、前年同月比で約74%減との報告があった。

**委員会** 特定の返礼品に依存した結果であり、以前からもこのような状況を招く恐れがあることは指摘していた。もっと営業努力をするべきである。また、本事業に対する抜本的な対応の見直しを行うよう強く要請した。



ふるさと納税  
志免町のホームページより

## 12月定例会

12月定例会は、2日から13日までの12日間の会期で開かれました。

議案23議案のうち全議案を可決。

人事案件5件に同意しました。

一般質問は12月5日、6日の2日間で7人が行いました。

## 令和4年度 一般会計補正予算(臨時会を含む)

29億4,275万円増↑



総額 206億4,718万円

## 主な歳入

### 財政調整基金繰入金(うち基金積立分)

25億円増↑(同額歳出あり)

今回新たに創設された公共施設整備基金に積み立てるもので、今度の公共施設整備の財源になるもの

## 主な歳出

### マイナンバーカード取得者にクオカード3,000円分給付

1億4,603万円増↑

(財源は全額地方創生臨時交付金)

マイナンバーカードの普及を促進し、交付率の向上を図るとともに、町民への直接的な経済的な支援として、マイナンバーカード取得者(前回取得者も含む)へ対し、クオカード3,000円分を給付するもの(申請期間は令和5年3月31日まで)

マイナンバーカード  
申請の方はお早めに

**委員会** 申請して取りに来ていない方々へ、休日や平日夜間など受取時間の工夫をしてみてもは。受け渡しの郵便代が2,500万円程度もかかるが、窓口でクオカードを渡せないのか。





# 主な条例

## 総務文教常任委員会 開催日 10月18日、11月14日、16日、24日、29日

学校名	学年	週のうち最も重い日			週のうち最も軽い日		
		平均の重さ	最も軽い児童	最も重い児童	平均の重さ	最も軽い児童	最も重い児童
中央小	1年	5.1	4.5	7.0	4.2	3.9	5.1
	2年	3.9	3.1	5.6	2.9	2.2	3.7
	3年	4.2	2.4	5.7	3.7	3.0	4.5
	4年	4.5	3.1	6.1	4.1	3.1	5.3
	5年	5.5	4.9	6.2	3.1	2.5	3.6
	6年	5.8	4.5	9.6	4.8	3.4	5.9
西小	1年	4.7	4.3	5.5	4.0	3.4	4.7
	2年	6.2	5.2	7.1	5.1	3.9	5.9
	3年	5.9	5.1	7.4	5.0	4.0	6.8
	4年	5.5	4.6	7.4	4.4	3.0	5.6
	5年	6.1	4.1	7.7	4.9	3.6	7.1
	6年	6.1	4.6	7.8	4.9	3.3	5.8
東小	1年	6.7	5.5	7.6	4.9	3.7	6.2
	2年	5.9	4.6	8.2	4.5	3.2	5.7
	3年	4.8	3.9	5.8	4.0	2.9	5.0
	4年	5.0	3.4	6.5	4.3	3.3	6.3
	5年	5.4	3.8	7.3	4.9	3.5	7.0
	6年	4.7	2.5	6.5	3.7	1.4	6.0
南小	1年	4.6	3.4	5.3	4.4	3.3	5.0
	2年	4.9	4.0	5.7	4.3	3.0	6.4
	3年	5.7	3.2	7.2	5.2	3.0	7.0
	4年	5.5	4.2	6.6	4.9	3.0	5.8
	5年	6.2	3.3	8.5	5.0	2.8	7.0
	6年	6.8	3.7	9.6	5.3	4.0	6.0

ランドセル重量調査(水筒等含む) 令和4年9月

(単位 Kg)

**ランドセルと決まるとどう？**  
**中身重すぎない？**  
 ランドセルの重量調査(水筒等を含んだ重さ)の報告を受けた。  
 ● 平均で見ると重い日で約4kgから7kgの範囲、軽い日で3kgから5kgの範囲。  
 ● 調査の中で最大の値は9.6kgで、最小値は1.4kg。個人差が大きい。  
 ● 学年間で平均の重さに1kgから2kgの差がある。

**参考**  
 ● ランドセルメーカー(株)セイバンの2018年の調査では、ランドセルの重量の平均は6kg。  
 ● 志免町の最も重い日の平均は4.8kgから5.8kgの間で概ね同様の結果となっている。  
 ● 今後の方向性  
 ● 「置き勉」について全職員及び全児童生徒や保護者に周知徹底を図る。  
 ● ランドセル以外のバッグの使用は、現在も可能であるが、積極的に周知していく。

### ランドセル登下校の実態について

- ◎ 東小の1年生の最も重たい日の平均が6年生より2kgも重い。ある記事によると、体重の15%までが適正ではないかとあった。体重70kgの成人男性で20%の14kgは重たい、10kgまでがやはり適量。体重の何%という目安を持って軽量化に取り組むべきではないか。
  - ◎ 目安の重量は大切。研究する。
  - ◎ どのかの会社と提携して町が推奨するバッグ等を提案はできないか。
  - ◎ 軽いリュック型ランドセルを取り寄せる動きをしている。少しずつ軽量化型背負いカバンに移行することが大切と考える。
- 委員会**  
 現状でも、登下校時は必ずしもランドセルでなくても良いとの説明があったが、そのように認識している保護者や大人は殆どいない。登下校時のランドセルの重さも基準がなく、1年生が1番重かったりしている現状である。委員会として検討の継続が必要と考える。

### 令和5年度より 督促手数料の徴収廃止



現在、税及び料の督促状1通につき100円の督促手数料を徴収しているが、廃止する改正。

廃止の理由、

- ① 二重納付による過誤納金還付処理 (1年に約1,100件)  
督促状は納付書型で、当初発行した納付書も有効なため、督促状と当初納付書による二重納付が頻繁に発生している。
- ② 公平性  
督促状発布後に当初納付書で支払われた場合、督促手数料のみの請求はしておらず、督促状発送者間で不公平が発生している。
- ③ 福岡都市圏17自治体のうち 廃止済みが11自治体

### 65歳に 定年延長へ



志免町職員の定年延長に関連する条例の整備に関する9議案が上程され、8議案が全員賛成、1議案が賛成多数で可決された。

主な内容は、

- ① 定年延長の規定の整備  
令和5年度から令和13年度までに、定年を60歳から65歳へ2年に1歳ずつ段階的に引き上げる。
- ② 役職定年制の導入  
管理監督職員は60歳到達年度末で係長等の管理職以外の職に降任する。

### 基金の創設と見直し (6基金廃止)



公共施設の計画的な整備、保全、除却等に必要経費の財源に充てることを目的とした公共施設整備基金の創設と、6基金の廃止。

廃止される基金は

- ① 志免町公共施設、公益施設整備拡充基金
- ② 志免町減債基金
- ③ 志免町災害対策基金
- ④ 志免町国民健康保険高額療養資金貸付基金
- ⑤ 志免町国民健康保険出産資金貸付基金
- ⑥ 志免町高齢者福祉基金

委員から 基金の使用目的が類似しているとか活用されていないという理由で、基金を廃止するのはいかがなものか。基金の見直しについては、じっくり議論すべき。等の反対意見があった。

### 議会委員会の オンライン開催が可能に



志免町委員会条例の一部を改正(議員提案)

新型コロナウイルス感染症のまん延や大規模災害等の発生等により、委員会への議員の参集が困難な場合に、オンラインでの委員会開催を可能にするもの。



オンラインで開催する委員会のイメージ



## 学校プール調査研究特別委員会 開催日 11月16日、19日

### その後どうなった?



町長から議会へ回答書が提出された

委員会では、令和2年9月の設置以来、検証、調査・研究、また、協議を重ね、学校プールに関する提言書を作成し、町長へ令和4年6月14日に提言書を提出した。この提言に対して10月17日に町長より回答があった。

#### 町の回答

水泳授業の民間委託は、学校教育の充実や、教育力向上の姿勢を示すことができる。と考える。

学校や企業等との更なる連携も視野に入れながら、適切な時期に水泳授業の民間委託を進めていく。今後、策定する計画については、1年間を目途に概要計画を作成していく。

## 議会広報特別委員会 開催日 11月21日

### 住民の理解と共感を目指して 福岡県町村議会 広報研修会



#### 委員会

読者の方々に、予算報告の内容等にもっと興味をもってもらえるよう、わかりやすい見出し、写真、図を取り入れ工夫していきたい。

福岡県町村議会議長会主催の研修会に議長、議会広報特別委員と事務局で参加しました。

#### 内容

##### 「これからの議会広報を考える」

- ウェブやSNSの活用で、住民との情報共有、議会への理解参加を拡大。
- 見出しは、できるだけ具体化する。文章は、少なめを基本に正確さ、わかりやすさを優先。
- 写真は仕上がりイメージを持って撮影を。色の使い方で、「まとまり」と「メリハリ」を演出。

##### 議会広報クリニック 「しめ議会だより」102号の総評

- 良い点  
子育て世代にも違和感のない広報になっている。
- 委員会レポートは、見出しが目を引き、写真構成に説得力がある。質疑だけでなく、委員会の考え方を伝えていて、委員会の活動が伝わってくる。

##### 改善点

- 予算報告は、特に関心をもたれる企画・内容に。見出しを大きく、目にとまる写真や図で、視覚的強さを。
- 広聴企画をさらに拡大してほしい。

## 厚生建設常任委員会 開催日 10月3日、17日、11月17日、29日



長崎市視察(野良ネコ問題対策)



武雄市視察(水害対策)



長崎市動物愛護管理センター



武雄市議会 本会議場

### 武雄市・長崎市に視察研修へ

10月11～12日

#### 武雄市の水害対策

令和元年と令和3年に続けて2度の豪雨災害を経験した市の対応について説明を受けた。  
防災減災の担当職員を課が移動になった後も兼務をしている。大型量販店と提携を結ぶことで車両の避難所の確保や食料支援が受けられた。

#### 委員会から町へ

- ◎ 武雄市のように、車両の避難所の確保や、災害が長期化した場合の食料の確保等、民間との支援協定はあるのか。

- ▲ 食料支援は今のところ協定はない。車両の避難所についてはツタヤブックガレージや、ルミエールが協力関係にある。

食料支援は一番大事。民間、例えば大型量販店や商工会との協定を結ぶ等の必要性を強く要請。  
町民への周知活動として各町内会単位での出前講座を行政側から積極的に行うよう要請。

#### 長崎市の野良ネコ問題対策

「長崎市動物の愛護及び管理に関する条例」に基づいた、野良ネコ問題解決への取り組みについて、条例施行に至った背景、条例のポイント、周知活動、地域猫活動への考えと支援について説明を受けた。

#### ポイントとなった内容

- 1 10頭以上になる多頭飼い飼育の届出制の導入
- 2 動物を飼おうとする者及び飼主の責務の規定
- 3 飼い主がいない動物に無責任に餌を与える方への指導

#### 町の取組み前進

- 1 地域猫活動支援事業実施要綱の改正
  - 2 ふるさと納税制度型ガバメントクラウドファンディング
- 令和4年11月1日から令和5年1月29日(90日間)



# ズバリ!! 町政を問う!

小森 弘美 議員 11P

- ① 産前産後の切れ目ない支援は
- ② 特別支援学級の現況と支援は

稲永 隆義 議員 12P

- ① 不登校減少に町の全面支援を

岩下 多絵 議員 13P

- ① 誰もが生きやすい町を目指して

末藤 省三 議員 14P

- ① 介護保険料の住民負担について

牛房 良嗣 議員 15P

- ① 出産・子育て日本一を目指せ
- ② 1人の子も置き去りにするな

丸山 卓嗣 議員 16P

- ① 防犯カメラの設置で犯罪抑止を
- ② 学校・教育改革に先進的取組を

古庄 信一郎 議員 17P

- ① 櫓保存の町民活動史実の作成を
- ② 合併への想い、灯は消さないで

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問いただすことです。質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で\*1問1答で行います。  
※質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法
- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。

## 産前産後の切れ目ない支援は

### 健康課長 子育て支援センターで実施



こもり ひろみ 議員 小森 弘美

こちらから一般質問の動画が視聴できます



妊娠中の方(妊娠8か月頃)へのアンケート

氏名( ) 年齢( ) 職( )

妊娠・出産についての相談や情報提供を行うために、以下の質問にご協力をお願いします。(あてはまるものに○をつけてください)

○現在の妊娠週数 妊娠( )週 単胎・多胎( )

○妊婦健康診査を定期的に受診していますか。  
□はい(健康実況施設) □いいえ  
健康実況施設とは、産科がないことがなくとも、産科にはいろいろな変化が起っています。きちんと妊婦健康診査を受けましょう。

○分娩予定施設は決まっていますか。  
□はい(分娩予定施設) □いいえ

○出産後、産院にのってくださり、家事や育児のサポートをしてくれる人としてどんな方が思い浮かびますか?

○出産に向けて、今のお気持ちはいかがですか?  
・楽しみなこと、やってみたいこと

・知りたいこと、気になること (ご自身の健康、赤ちゃんや上のお子さん、ご家族、仕事、保育園、経済面、住まい、生活環境など)

○出産を控え、面談を希望しますか。 □はい □いいえ

※ ○〇市記入欄 (備考)

妊娠8ヶ月の面談で使うアンケート

**小森** 国は子育て家庭の孤立を防ぐ伴走型相談支援をするために、妊娠時の面談を2回、出産時1回計3回推進。町として準備は。

**健康課長** 母子手帳交付時、今回からの要請で妊娠8ヶ月頃にアンケートを取り行う。

**小森** 妊産婦さんの体調の変化に伴う不調、孤立、出産時に対する不安、経済的不安に対する町の現在のサポートは。

**健康課長** 産前産後の切れ目ない支援として子育て世

健康課長 検討中です。

代包括支援センターを設置し、妊娠、出産、子育てに関する相談を実施している。母子手帳交付時に今までの妊娠、出産状況の聞き取り等を行っている。

**小森** 母子手帳の電子化は。

**健康課長** 母子手帳は紙ベースと子育ておうえんナビすくすくしめkidsアプリを登録している。

**小森** アプリの中に沐浴や離乳食の作り方の動画を組んでみては。

## 特別支援学級の現況と支援は

### 町長 県事業も併せ町でも進めたい

**小森** 2004年発達障害の早期発見と支援を促す発達障害支援法が制定。2006年には発達障がい児童生徒は通級学級の対象となり志免町も通級学級に通う児童生徒が増えているのか。

**教育長** 困り感が明確になっている保護者の方の要望によつては、就学の支援の一部として通級学級のお勧めや希望がある場合は判断し個々に対する支援を行っている。

**小森** 不登校の原因が障がいにある時の指導と対応は。

**町長** 小さい自治体では非常に厳しいが、調査研究してまいりたい。

**学校教育課長** スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等を交えた多様なみとりと把握。保護者や担任、特別支援コーディネーターやスクールカウンセラー等との情報交換や情報共有を行い丁寧な対応。

**小森** 発達支援センターのような専門部門が志免町にも必要では。

**町長** 小さい自治体では非常に厳しいが、調査研究してまいりたい。





### 誰もが生きやすい町を目指して

#### 町長 出来る事からしっかり取り組む



いわした かずえ 議員 岩下 多絵

こちらから一般質問の動画が視聴できます

社会教育課長 法律上、結婚でき

岩下 性の多様性やLGBTという言葉をよく聞く昨今、正しく理解しているか。県作成のRAINBOWガイドブックを参考に質問する。  
人を性別で分けることが多いが、性は様々な要素が組み合わさり構成される。異性、同性を好きになる人。どちらも好きな人。自分のことを男性だと思ふ人。女性だと思ふ人。中性だと思ふ人。人口の3〜10%と考えられる性的マイノリティの方々は、世の中の「当たり前」前「偏見や差別に苦しむ。今年度開始された「福岡県パートナーシップ宣誓制度」とは。



岩下 利用可能なサービス拡大には各自治体や民間企業との連携が大事。自治体で取り組むことで職員や教職員の意識が変わる。性的マイノリティについて互いの多様性を認め、人権を尊重し合える社会を目指すため小中学校で指導、また保護者への周知は。

町長 現在導入の考えはない。今後近隣自治体の動向を含め検討。

岩下 わが町の導入については。

社会教育課長 行政は県営住宅等入居申請、県立病院で病状説明、治療方針の同意、生活保護申請等。民間は、不動産、金融機関、生命保険等でサービス提供。

岩下 サービスの内容は。

学校教育課長 行政は県営住宅等入居申請、県立病院で病状説明、治療方針の同意、生活保護申請等。民間は、不動産、金融機関、生命保険等でサービス提供。



福岡県のレインボーガイドブック



学校教育課長 児童・生徒には、アンケート、相談ポスト、保健室や教員への相談・面談、スクールカウ

岩下 SOGに気づき違和感や悩みを抱え始める年齢は幼少期に多い。相談できる窓口は。

学校教育課長 人権教育全般として行う。中学校では頭髪や制服等の対応。小学校では水着注文の際や着替えの指導、多目的トイレ、男女差別等の学習の中で、みんな違ってみんないいという内容の下、指導を行う。保護者へは一校のみ情報発信を行っている。

岩下 面談は難しくSNSによる相談が一番しやすい。また学校毎に指導方針に差があってはならない。

センターによる相談等がある。

町長 体制が充実してないのは町として恥ずかしい。出来る事からしっかり取り組みたい。

教育長 安心して過ごせる学校生活、相談方法等整えたい。

行政からの情報発信が大事。誰もが生きやすい町を目指し取り組む。

### 不登校減少に町の全面支援を

#### 町長 町の喫緊の課題と認識



いねなが たかよし 議員 稲永 隆義

こちらから一般質問の動画が視聴できます

教育長 多様性を認め一人一人を伸ばし、生きる力をつけることが

稲永 令和2年度から新学習指導要領が完全実施となった。同時に一人一台端末、いわゆるGIGAスクール構想も開始された。新学習指導要領の要旨を伺う。  
教育長 この変化の激しい現代社会を生き抜く力を育成する。より良い学校教育を通じて、より良い社会を作るという目標を、保護者及び地域と共に達成する。

稲永 一人一台端末が整ってほぼ2年になる。まだまだ未達と思える点は。  
学校教育課長 ICTならではの効果的な活用による児童・生徒の主体的で対話的で深い学びへの授業改善。教職員のICT活用能力の向上。児童・生徒のICTモラルの向上。オンライン機能の不登校児童・生徒への活用。

学校教育課長 一人一人違う状況の中で、どのような約束事をして配信するか等の課題があり、検討の段階だが、まもなく実施予定。

稲永 新聞報道で、令和3年度の児童・生徒数は過去最高を記録したとあった。志免町も同様。議会報告会でも、なぜ不登校の人にリモートで授業ができないのかと質問された。

稲永 新聞報道で、令和3年度の児童・生徒数は過去最高を記録したとあった。志免町も同様。

稲永 一人一台端末が整ってほぼ2年になる。まだまだ未達と思える点は。  
学校教育課長 ICTならではの効果的な活用による児童・生徒の主体的で対話的で深い学びへの授業改善。教職員のICT活用能力の向上。児童・生徒のICTモラルの向上。オンライン機能の不登校児童・生徒への活用。

稲永 タブレットを使用して悩みごとを相談する機能はあるか。  
学校教育課長 端末使用での相談窓口はない。

稲永 静岡県掛川市では、「心の相談ノート」というシステムを開発された。そのアイコンをタッチすると、勉強のこと、おうちのこと、はじめのこと、からだのこと、そのほかのことの5項目が匿名で相談できるようになっていて、前向きな検討をお願いしたい。

稲永 町長に「はじめ・不登校の現状についての所見を伺う。」

その他の質問  
・志免町のゼロカーボンシティ宣言の具体化は？  
・財政規律について

町長 町の喫緊の課題と認識している。不登校減少の取組を進める。  
稲永 いじめ・不登校問題には、どの自治体も試行錯誤の状況。私は、35人学級なら、二人担任制か、20人学級が妥当と考える。  
教育長 現状は、支援が不足している状況。町の支援員、会計年度任用職員、学習支援員の方の手を借りて、細やかな支援に努めたい。



ココロの相談ノートホーム画面 (静岡県掛川市教育委員会提供)



### 出産・子育て日本一を目指せ

#### 町長 町独自の施策で安心出産の町を



うしぶさ りゅうすく 議員 牛房 良嗣

こちらから一般質問の動画が視聴できます



牛房 思い切った町独自の施策を実施すべきと考える。①出産費全額無料、出産諸費

町長 出生児の減少には強い危機感を持つ。産みやすい町づくりを目指すも思い通り機能せず。

牛房 福岡市のベッドタウンとして志免町の出生児は順調に伸びてきたが2010年、年間出生児630人をピークに以後減少、2021年には年間406人までに落ち込む。町長は出生児の減少に対する対策についてどう対応されてきたのか。



牛房 出産・子育て全国の範

町長 庁内でしっかり検討したい。

納税の活用

②2子以上の家庭へ家賃補助 ③児童手当の大幅アップ ④高校、専門学校、大学の学費支援、子どもたちの夢と願いを叶えられる町独自の奨学金制度を、ふるさと

### 1人の子も置き去りにするな

#### 町長 学習支援、しっかり応援する

牛房 志免町は8・7平方キロメートルの小さな町に4500人の将来の日本を背負って立つ元気な子ども一杯の町。1人の子も置き去りにしない全国1781のトップを走る志免町へ誇

町長 各公民館それぞれの取組についてしっかり応援させて頂く。議員が言われるように地域の子どもは地域でお世話する。学校・地域が一緒になって子育てに協力をお願いしたい。

牛房 志免町には不登校、長期欠席者合わせて219人の子どもたちが学校に行きたくても行けないでいる。こうした子どもたちのため土曜日、春夏の休暇期間を利用しての公民館での学習支援教室の開設をお願いしてきた。町長からは積極的に支援していくとのこと。それぞれの地域での取組が検討されている。

りを持って取組んでいきたい。



### 介護保険料の住民負担について

#### 福祉課長 影響を受ける細かい推計はない



すえふじ しょうぞう 議員 末藤 省三

こちらから一般質問の動画が視聴できます



福祉課長 介護保険制度は、原則3年を1期とするサイクルで財政収支を見直し、事業の運営を行っている。令和6年度から始まる次期に向け、国で制度改正の議論中である。

末藤 介護保険料が大幅に引き上げられようとしている。介護サービスの利用料、2割から3割負担への対象者拡大、これは何人になるのか。

福祉課長 介護保険料は、原則3年を1期とするサイクルで財政収支を見直し、事業の運営を行っている。令和6年度から始まる次期に向け、国で制度改正の議論中である。

末藤 ケアプランの有料化についてはどうか。

福祉課長 ケアプランの有料化について、現在志免町では1767人の方が要介護の認定を受けている。ケアプランは、介護保険のサービスを利用される方が、ほぼ該当されるため、認定者と同数の方が影響を受けることになる。

末藤 老健施設での多床室の室料の有料化について。

福祉課長 老健施設での多床室の室料の負担の在り方が保険給付の対象から利用者負担とすることが検討されている。志免町の入所者は現在121名。そのほとんどの方が該当するかもしれない。

末藤 要介護1・2の生活援助の保険給付外し、福祉用具貸与制度から購入への変換。今は借りることができているが、これからは自分で買って下さいとなってくるが大問題になってくる。これらの問題に対してどう考えているか。

福祉課長 生活援助の保険給付サービスを利用している方が影響を受ける。福祉用具については、歩行補助杖やスロープなど、一部の貸与種目で貸与または購入の選択を可能とすることについて検討されている。







### 櫓保存の町民活動史実の作成を

**町長** 史実を残すことは大事。進める



ふるしょう しんいちろう  
**古庄 信一郎** 議員  
こちらから一般質問の  
動画が視聴できます

平成21年12月8日に国の重要文化財に指定された豎抗櫓。保存には町民団体による櫓のライトアップ他が展開され、多くの新聞やテレビ等で取り上げられました。



**町長** 来年から町民センターの改修が始まる。この目的が立てば、しっかり取り組む。

**古庄** その拠点となる歴史資料館の建設を十数年間訴えて来た。抽象的な言葉でなく具体的に何う。

**町長** 大きくは3点、学習資源、観光資源、文化交流の拠点で活用。

**古庄** 私は21年前、豎抗櫓は解体ありきが町の大勢の中、保存活用すべきと立上り闘ってきた。正に櫓を守った一人と自負しているが、改めて活用の基本を伺う。

**町長** 意欲のある職員を発掘する。

**古庄** 壊そうとしていた事が、

**町長** 若手職員の参加がなく反省している。町を挙げて取り組む。

**古庄** 先月の櫓講演会、町職員参加はたった所管課の5名。活用を謳っていながらこの状態は遺憾。

**町長** 多くの方々のご尽力のお陰で今がある。史実として残すことは大事で進めていく。

**古庄** 全国ではシンポや講演会に自治体職員が参加し熱心に勉強している。活用プロジェクトチームを早急に立ち上げるべき。

**町長** 全国的にはシンポや講演会に自治体職員が参加し熱心に勉強している。活用プロジェクトチームを早急に立ち上げるべき。

**古庄** 今のは国の重文。凄いケースと評価されている。それは町民団体の保存への血の出る努力、全国に櫓を知ってもらうためライトアップや色々なイベントを開催。テレビ・新聞他で何度も報道された結果、保存重文へと繋がった。観光には物語があると語られる。保存への町民活動と、国・県・町・議会との色々な闘い、これらも物語。保存への歴史史実を後世に伝える事は大事な事で、史実を作成すべき。

### 合併への想い、灯は消さないで

**町長** 灯を消さない気持ちで議論する

**町長** 灯を消さない気持ちを持って、事あるごとに議論をする。

**古庄** 行政改革の最たるものは合併。常に熱い思いを持って、絶対に灯は消さない誓ってほしい。

**町長** 全く議論が無い。  
**古庄** 市町村合併について粕屋郡内の動向は。



### 防犯カメラの設置で犯罪抑止を

**町長** 地域と話してしっかり検討する



まるやま たくし  
**丸山 卓嗣** 議員  
こちらから一般質問の  
動画が視聴できます



全国導入の防犯カメラ

**丸山** 街頭や緑道への設置は。

**生活安全課長** 小中学校、保育園。中の坪、水車橋、総合公園。

**丸山** 防犯カメラの設置は犯罪の早期解決と犯罪抑止の効果が期待できる。道路や公園の設置状況は。

**生活安全課長** 防犯灯と巡回等。

**丸山** 町が実施する防犯対策は。

**町長** 粕屋署から届いている。特に万引きや盗難が多いと感じる。

**丸山** 志免町の犯罪認知件数は郡内で3番目に多い現状をご存じか。

**丸山** 本格的に検討する考えは。

**町長** 地域の要望に応え検討しなくてはいけないと思う。

**丸山** 設置費用の補助制度創設を。

**生活安全課長** 15万円程度から一元管理が可能な80万円程度の物まであり、加えて年間維持管理費数万円。

**丸山** カメラ設置の費用は。

**町長** しっかり検討させて頂く。

**丸山** カメラ設置にはルールが必要だ。早期にガイドラインの検討を。

**町長** 要望があれば、検討したい。

### 学校・教育改革に先進的取組を

**町長** 選ばれる町に教育改革は重要

**丸山** これまで様々な教育改革の必要性を訴えてきた。改めて過去の質問を振り返り町長の見解を問う。小中一貫校導入についての考えは。

**町長** メリットが多い認識はあるが現実として難しい。

**丸山** 音楽室や家庭科室、図書室、学校終了後の教室等、学校の開放範囲の拡大は早急に検討すべきだ。

**町長** セキュリティーの問題がクリアできればいいことであり可能だ。

**丸山** 開放化に加え複合化は夢あるテーマであり全国的にも先進的だ。公民館や保育所、福祉施設、病院やコンビニ、銀行や飲食店、民間企業を含めた複合化を想定している。学校を中心としたコミュニティと経済。地域づくり、まちづくりの考え方について町長の見解は。

**町長** 地域コミュニティの核は地域公民館だと考えている。地域と学校の連携へ取組みたい。